

特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会
平成 28 年度第 1 回理事会

日 時：平成 28 年 4 月 16 日（土）午後 5 時

場 所：ロイヤルパークホテル 4F「瑠璃」

東京都中央区日本橋蛸殻町 2-1-1 TEL 03-3667-1111

理事総数：24 名

出席理事：21 名

藤野 圭司（理事長 静岡）	佐藤 公一（理事 東京）
田邊 秀樹（顧問・理事 東京）	角南 義文（理事 岡山）
林 承弘（副理事長 埼玉）	田中洋次郎（理事 埼玉）
二階堂元重（副理事長 長野）	中川 正美（理事 愛知）
原田 昭（副理事長 広島）	那須 耀夫（理事 東京）
長谷川利雄（副理事長 大阪）	双木 實（理事 岩手）
新井 貞男（理事 千葉）	橋口 兼久（理事 鹿児島）
伊藤 隆義（理事 神奈川）	三宅 信昌（理事 静岡）
長田 明（理事 大阪）	山崎生久男（理事 北海道）
吉良 貞伸（理事 兵庫）	渡部 仁吉（理事 宮城）
久保谷康夫（理事 岩手）	

監事総数：3 名

出席監事：2 名

小見山 満（監事 東京）	鄭 仁秀（監事 兵庫）
--------------	-------------

【議事の経過、要領及びその結果】

藤野理事長は、定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

【議事録署名人選任】

定款第 36 条第 2 項により、二階堂元重理事、長谷川利雄理事を選任した。

【審議事項】

1. 平成 28 年度通常総会の議題について

藤野理事長は、平成 28 年 5 月 29 日開催の平成 28 年度通常総会について、議題

は①平成 27 年度事業報告、②平成 27 年度決算・監査報告、③平成 28 年度事業計画（案）、④平成 28 年度活動予算（案）、⑤定款の変更の承認についてであることを報告し、承認された。

2. 日本臨床整形外科学会会員及び SLOC 団体会員への一般寄附の募集について

(1) 藤野理事長は、次のとおり報告した。

ア. 日本臨床整形外科学会（以下「JCOA」という。）会員に加え、平成 28 年度より SLOC 団体会員にも一般寄附をお願いするために、JCOA 理事長と連名で依頼文書を発簡したい。

イ. JCOA からは、過去 3 年間にわたり、毎年 1,000 万円の寄附をいただいているが、これは非常に心苦しいので、平成 29 年度から 500 万円をいただければと考えている。

ウ. このため、両団体の会員に引き続きご支援をお願いしたいと思っている。

(2) 本件は、承認された。

3. 今後のロコモコーディネーター資格取得研修会について

(1) 藤野理事長は、次のとおり報告した。

ア. ロコモコーディネーターの養成は、SLOC の事業の中の大きな柱になっているが、平成 26 年度から、年 2 回ずつ計 4 回の資格取得研修会を実施してきた。

イ. これまで約 500 名を養成してきたが、例えば静岡県浜松市では平成 30 年度までに 200 名を養成したいと計画しているので、年 2 回の開催では各地方公共団体からの要請にこたえるには無理がある。

ウ. このため、予算の制約も考慮して、平成 29 年度からは年 3 回開催したいと考えている。

(2) 本件は、承認された。

4. 平成 27 年度事業報告・会計監査結果について

(1) 林副理事長は、平成 27 年度事業について、東京都に提出する「事業報告書等提出書」中の「平成 27 年度事業報告書、平成 27 年度活動計算書、平成 27 年度貸借対照表、平成 27 年度計算書類の注記」に基づき報告した。

(2) 小見山監事は、監事を代表して、会計監査の結果全て適正であったことを報告した。

(3) 本件は、承認された。

5. 平成 28 年度活動予算について

林副理事長は、活動予算書（案）に基づき報告し、承認された。

6. 平成 28 年度事業計画（案）について

林副理事長は、事業計画書（案）に基づき報告し、承認された。

7. 定款の変更について

(1) 林副理事長は、次のとおり報告した。

ア. 現行定款第 15 条第 1 項で、役員任期は 2 年と定められている。

イ. 役員の任期は2年間であるため、2年後の総会を平日に実施しなければならないなど、運営上の困難が生ずるので、役員を選任した総会から2年後の総会までと変更して、任期に幅を持たせることとしたい。

(2) 本件は、承認された。

8. ロコモコーディネーター制度規則第11条第3項別紙の制定について
二階堂副理事長は、次のとおり報告し、承認された。

ロコモコーディネーターの異動報告書の書式を定めることとした。

この報告書は、ロコモコーディネーター制度規則第11条第3項では、「別に定める」と規定されているが、規則の中で「別紙で定める」こととしたい。

9. ロコモコーディネーター受講者の獲得策について

(1) 久保谷理事は、次のとおり報告した。

ア. 市区町村の保健師等がロコモコーディネーター資格取得研修会を受講する場合、その研修会が県外で開催される場合には、旅費を要するが、市区町村の多くは、保健師等が県外に出るための旅費規定等を置いていないため、受講の機会を少なくしている。

イ. この不具合を解消するために、開催回数を増やすなどの対策を検討していただきたい。

(2) 本件は、承認された。

【全国ストップ・ザ・ロコモ協議会報告事項】

1. 平成27・28年度各種会議等実施状況

資料確認。

2. 平成27年度のロコモキャラバンに関する契約書について

資料確認。

3. 変更登記申請書について

資料確認。

4. 一般サポーター用バッジの制作について

長谷川副理事長は、一般市民向けバッジを2種作成したことを報告した。

5. 増田明美さんとの市民公開講座（平成28年5月19日）の開催について

二階堂副理事長は、ロコモキャラバンとは別に、平成28年5月19日中野サンプラザにおいて、増田明美さんとの市民公開講座を開催することを報告した。

これは、平成25年5月26日に宮城県石巻市で増田さんを講師として実施したフェスティバルが好評だったので実施するものである。

6. 「健康な体作りのための子ども処方箋」の配布について

林副理事長は、次のとおり報告した。

(1) 埼玉県医師会では、SLOC監修により「健康な体作りのための子どもの処方箋」を2万部作成した。

- (2) ロコモティブシンドロームの啓発にもなるので、会員の手元において資料のひとつとして活用していただくために、JCOA 及び SLOC 会員に配布したい。
- (3) 患者等へは、SLOC ウェブサイトに掲載しているのので、そこからダウンロードしてお渡ししたい。
- (4) 埼玉県では、この処方箋を全小中学校宛てに 3 部ずつ、学校医及び整形外科医会の全医師に配布している。
7. 「第 4 回ロコモキャラバン in 浜松」報告（平成 27 年 6 月 7 日）
資料確認。
8. 「第 5 回ロコモキャラバン in 八戸」報告（平成 27 年 10 月 4 日）
資料確認。
9. 「第 6 回ロコモキャラバン in 熊本市」（平成 28 年 5 月 22 日）の準備状況及びその後の計画について
林副理事長は、熊本地震の影響もあり、「第 6 回ロコモキャラバン in 熊本市」は、延期もやむを得ない状況であると報告した。
10. 第 3 回ロコモコーディネーター資格取得研修会（三島）報告（平成 27 年 7 月 26 日）
資料確認。
11. 第 4 回ロコモコーディネーター資格取得研修会（さいたま）報告（平成 27 年 11 月 29 日）
資料確認。
12. 第 5 回ロコモコーディネーター資格取得研修会（大阪）（平成 28 年 6 月 19 日）の準備状況及びその後の計画について
長谷川副理事長は、次のとおり報告した。
- (1) 資格取得研修会について大阪府医師会と調整したところ、平成 27 年 11 月 13 日（金）に「平成 27 年度 環境保健・健康づくり研修会」を開催することになり、この中でロコモティブシンドロームについて講演した。
- (2) この内容は、「大阪府医ニュース」に掲載された。また、ロコモコーディネーター制度について、毎日新聞から取材があり、記事として掲載された。
- (3) 資格取得研修会については、大阪府知事及び大阪市長に募集要領を送付したので、保健師等多くの参加が見込まれる。
- (4) 定員は、200 名としていたが、すでに定員数にせまる応募者があるため、定員を 240 名に増やした。
13. ロコモコーディネーターのメールマガジン登録状況について
資料確認。
関連して、二階堂副理事長は、SLOC ウェブサイトについて次のとおり報告した。
- (1) SLOC ウェブサイトには、1 年 4 か月の間に約 9 万件のアクセスがあった。
- (2) 平均一日あたりの訪問者数は 239 件であるが、平成 27 年 4 月 6 日には、1,076

件の訪問があった。これは NHK で林副理事長が出演していた番組が放送された時間帯であった。

(3) どのような記事のときに訪問者が多いのかということも分かるので、今後の運動の指針にもなり、ロコモティブシンドロームの認知度を上げるためにも有効であると考えている。

14. SLOC 一般向けリーフレットについて

資料確認。

15. ウェブサイトの充実と Facebook (フェイスブック) 利用による広報について

「13. ロコモコーディネーターのメールマガジン登録状況について」で報告。

16. 日本臨床整形外科学会発行の JCOA ニュースへの SLOC 通信の寄稿について

資料確認。

17. マスコットキャラクターのエア着ぐるみの貸出状況について

資料確認。

18. 平成 27 年度後援名義依頼の許諾状況について

資料確認。

19. 講師派遣状況について

資料確認。

20. 平成 27 年度一般・特定寄附者について

資料確認。

21. 平成 27・28 年度会員数の推移について

原田副理事長は、平成 28 年 4 月 11 日現在、個人正会員 51 名、団体正会員 47 名、計 98 名であることを報告した。

22. 正会員名簿について

資料確認。

23. 賛助会員名簿について

資料確認。

【参考資料】

1. 平成 27 年度第 2 回理事会議事録 (平成 27 年 4 月 18 日)

2. 平成 27 年度通常総会議事録 (平成 27 年 5 月 31 日)

以上をもって、議案の審議等を終了したので、議長が午後 7 時に閉会を宣言し、解散した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 36 条の規定に従い、理事長及び議事録署名人が記名、押印する。

以上

平成 28 年 4 月 16 日

議 長 藤 野 圭 司 印

議事録署名人 二階堂 元 重 印

議事録署名人 長谷川 利 雄 印